

夏季の食中毒注意報の発表について (第6回)

松江地方気象台へ気象状況を問い合わせたところ、下記のとおりであり、食中毒の発生しやすい気象状況が続くものと思われますので、本日(8月23日)10時00分食中毒注意報を発表します。

なお、この注意報は1週間継続されます。

この注意報は、食品の調理、製造に携わる方はもちろん、家庭で調理をされる方に対しても、食品の取扱について注意喚起をするために発表するものです。

記

【8月23日9時現在並びに前2日間の各地の最高気温及び平均湿度】

地域	8月21日	8月22日	8月23日 (9時現在)
松江	36.6℃ (72%)	38.2℃ (70%)	33.2℃ (60%)
浜田	35.0℃ (72%)	35.5℃ (73%)	32.3℃ (66%)
西郷	32.2℃ (84%)	34.8℃ (76%)	31.1℃ (70%)

(今後の見通し)

23日の気温は今後**3～4℃程度**上昇し、各地とも最高気温は**34～37℃**、予想平均湿度は**75%**になると考えられます。

(県民の皆様へ)

○気温・湿度が高くなると食中毒菌の増えやすい環境となります。次のことに注意し、食中毒を予防しましょう。

- 1) 調理を行う前には石けんと流水で十分に手を洗いましょう。
- 2) 調理にあたっては、十分に加熱しましょう。
- 3) 嘔吐、下痢等の症状がある場合は、調理を控えましょう。
- 4) 食品は冷蔵庫等で低温で保管しましょう。
- 5) 調理した食品はすぐ食べるようにしましょう。

(飲食店事業者の皆様へ)

○テイクアウトされる食品は店内での飲食に比べ、調理してから食べられるまでの時間が長くなるため、次のことに注意して食中毒を予防しましょう。

- 1) 調理後の食品は常温で長時間放置しないようにしましょう。
- 2) 必要に応じてクーラーボックスなどを使い、温度管理を行いましょ。
- 3) 早めに食べてもらえるよう、消費期限の情報提供を行いましょ。
- 4) 嘔吐、下痢等の症状がある場合は、調理を控えましょ。